



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーカイ

コード番号 9729 URL https://www.tokai-corp.com/

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野木 孝二

問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理本部長 (氏名) 藤井 哲行 (TEL) 058(263)-5111

四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 2020年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	57,449	△5.3	2,909	△26.3	3,280	△19.6	2,192	△18.4
2020年3月期第2四半期	60,686	5.6	3,947	16.4	4,078	14.8	2,685	19.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,729百万円(13.1%) 2020年3月期第2四半期 2,413百万円(△3.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	61.58	—
2020年3月期第2四半期	74.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	97,579	71,053	72.3
2020年3月期	97,031	68,821	70.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 70,588百万円 2020年3月期 68,366百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,381	0.5	6,275	△20.6	6,552	△19.9	4,275	△18.6	120.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	36,041,346株	2020年3月期	36,041,346株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	425,877株	2020年3月期	441,285株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	35,605,237株	2020年3月期2Q	35,982,681株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

国の社会保障制度改革により、超高齢社会の医療・介護ニーズに合わせたサービス提供体制の再構築、地域包括ケアシステムの構築、在宅サービスの充実等が段階的に進められており、医療・介護業界は大きな転換期を迎えています。

また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う社会生活の制限や経済活動の停滞は、少しずつ緩和・回復に向けた動きが見られるものの、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループにおいては、「清潔と健康」に関わるサービス事業者として、感染防止の対策を徹底しながら事業を継続することで、社会的使命を果たすと共に、従業員やその家族の罹患防止・安全確保を行っております。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績については、売上高57,449百万円（前年同四半期比3,236百万円減、5.3%減）、営業利益2,909百万円（前年同四半期比1,037百万円減、26.3%減）、経常利益3,280百万円（前年同四半期比797百万円減、19.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,192百万円（前年同四半期比492百万円減、18.4%減）と前年同四半期比減収減益となりました。

[セグメント別状況]

① 健康生活サービス

シルバー事業においてレンタル売上が堅調に推移した一方、新型コロナウイルス感染拡大に伴うホテル・旅館の稼働率低下による寝具・リネンサプライ事業及びクリーニング設備製造事業への影響により、前年同四半期比減収となりました。利益面につきましては、売上減少に伴う利益減に加え、医療現場などで業務を行う従業員に対して特別支援金の支給を行ったことなどにより、前年同四半期比減益となりました。

売上高	29,290百万円	（前年同四半期比	1,994百万円減、	6.4%減）
営業利益	2,208百万円	（前年同四半期比	702百万円減、	24.1%減）

② 調剤サービス

当期5店舗の出店及び1店舗の閉店により、137店舗の事業展開となりました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、長期処方が増加したことにより処方箋単価は上昇したものの、患者の受診控えや医療機関の外来診療縮小等により処方箋枚数が減少し、前年同四半期比減収となりました。利益面につきましては、売上減少に伴う利益減に加え、労務費の増加や2019年10月の消費税増税の影響等により、前年同四半期比減益となりました。

売上高	21,626百万円	（前年同四半期比	798百万円減、	3.6%減）
営業利益	1,251百万円	（前年同四半期比	244百万円減、	16.4%減）

③ 環境サービス

感染症対策需要により清掃事業の売上が堅調に推移した一方、リースキン事業において、衛生管理商品に対するニーズが高まっているものの取引先である飲食店等の業況悪化の影響を受けたことなどにより、前年同四半期比減収となりました。利益面につきましては、売上減少に伴う利益減等により、前年同四半期比減益となりました。

売上高	6,429百万円	（前年同四半期比	441百万円減、	6.4%減）
営業利益	479百万円	（前年同四半期比	60百万円減、	11.2%減）

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末の97,031百万円から547百万円増加し、97,579百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が707百万円、現金及び預金が566百万円、並びに保険積立金(投資その他の資産「その他」)が127百万円減少したものの、投資有価証券が740百万円、差入保証金(投資その他の資産「その他」)が607百万円、並びにたな卸資産が361百万円増加したことが主な要因となっております。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末の28,210百万円から1,685百万円減少し、26,525百万円となりました。これは、主に繰延税金負債が214百万円増加したものの支払手形及び買掛金が669百万円、未払法人税等が553百万円、並びに未払金(流動負債「その他」)が328百万円減少したことが主な要因となっております。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末の68,821百万円から2,232百万円増加し、71,053百万円となりました。これは、主に配当金の支払いによる減少が534百万円あったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益2,192百万円の計上、並びにその他有価証券評価差額金524百万円増加したことが主な要因となっております。

この結果、自己資本比率は72.3%(前連結会計年度末比1.8%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階で入手可能な資料に基づき2021年3月期通期の連結業績予想を検討した結果、2020年5月8日公表の連結業績予想を踏襲いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,202	31,636
受取手形及び売掛金	17,116	16,408
有価証券	385	351
たな卸資産	5,360	5,721
その他	629	723
貸倒引当金	△36	△36
流動資産合計	55,657	54,805
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,485	11,366
機械装置及び運搬具（純額）	4,789	4,685
土地	11,474	11,474
その他（純額）	2,981	3,016
有形固定資産合計	30,730	30,543
無形固定資産		
のれん	247	209
その他	1,056	1,266
無形固定資産合計	1,303	1,475
投資その他の資産		
投資有価証券	4,843	5,583
繰延税金資産	1,220	1,239
その他	3,552	4,208
貸倒引当金	△276	△277
投資その他の資産合計	9,340	10,754
固定資産合計	41,374	42,773
資産合計	97,031	97,579

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,987	11,317
短期借入金	1,975	2,085
未払法人税等	1,449	896
賞与引当金	1,955	1,846
役員賞与引当金	84	39
その他	5,406	4,890
流動負債合計	22,859	21,076
固定負債		
長期借入金	792	664
繰延税金負債	208	422
役員退職慰労引当金	470	483
退職給付に係る負債	1,815	1,877
その他	2,064	2,001
固定負債合計	5,350	5,449
負債合計	28,210	26,525
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,108	8,108
資本剰余金	4,946	4,948
利益剰余金	55,230	56,888
自己株式	△1,024	△988
株主資本合計	67,261	68,957
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,109	1,633
退職給付に係る調整累計額	△3	△2
その他の包括利益累計額合計	1,105	1,631
非支配株主持分	454	465
純資産合計	68,821	71,053
負債純資産合計	97,031	97,579

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	60,686	57,449
売上原価	45,615	43,601
売上総利益	15,071	13,848
販売費及び一般管理費	11,123	10,938
営業利益	3,947	2,909
営業外収益		
受取利息	11	10
受取配当金	60	65
助成金収入	1	113
保険解約返戻金	6	135
その他	99	82
営業外収益合計	179	406
営業外費用		
支払利息	21	17
その他	26	18
営業外費用合計	48	35
経常利益	4,078	3,280
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	16	6
減損損失	30	18
店舗閉鎖損失	—	4
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	10
特別損失合計	47	38
税金等調整前四半期純利益	4,031	3,242
法人税、住民税及び事業税	1,388	1,052
法人税等調整額	△62	△14
法人税等合計	1,326	1,038
四半期純利益	2,705	2,204
非支配株主に帰属する四半期純利益	19	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,685	2,192

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益	2,705	2,204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△293	523
退職給付に係る調整額	1	1
その他の包括利益合計	△292	524
四半期包括利益	2,413	2,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,393	2,717
非支配株主に係る四半期包括利益	19	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	31,284	22,424	6,871	60,580	105	60,686	—	60,686
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	—	198	219	1	221	△221	—
計	31,306	22,424	7,069	60,800	107	60,907	△221	60,686
セグメント利益	2,911	1,495	539	4,946	17	4,963	△1,016	3,947

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報提供事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,016百万円には、セグメント間取引消去25百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,041百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

特記すべき事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	29,290	21,626	6,429	57,346	102	57,449	—	57,449
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	—	181	203	1	205	△205	—
計	29,312	21,626	6,611	57,550	104	57,654	△205	57,449
セグメント利益	2,208	1,251	479	3,939	22	3,961	△1,051	2,909

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報提供事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,051百万円には、セグメント間取引消去49百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,101百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

特記すべき事項はありません。